

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	会津若松市中心拠点地区まちなかウォークアブル基本計画策定支援業務委託		
契約期間	令和6年7月19日 ~ 令和7年3月27日	担当課	都市計画課
契約の相手方	中央復建コンサルタンツ株式会社	契約締結日	令和6年7月19日
契約価格	12,595,000円		

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和6年6月19日	ヒアリング審査	令和6年6月19日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・姥浦 道生（国立大学法人東北大学 災害科学国際研究所 教授） ・渡部 琢也（公立大学法人会津大学短期大学部 幼児教育・福祉学科 講師） ・三橋 明伸（会津若松商工会議所 専務理事） ・橋本 博光（会津若松市 観光商工部 副部長） ・佐藤 鉄也（会津若松市 建設部 副部長） 			
審査方法	<p>審査においては、選考委員5名全員が、提案者3者からの提案書を確認するとともに、ヒアリングにより提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。</p> <p>選考委員5名全員が最高の評価点を付与した参加者を受託候補者として選定した。</p>			
選評	<p>最優秀者（受託候補者）：中央復建コンサルタンツ株式会社（提案者番号3）</p> <p>最優秀者とした「中央復建コンサルタンツ株式会社」については、本市の現状と課題をよく把握した上で、中間支援団体の組成実績や支援も視野に入れた提案であり、実現性が高く期待できる点が評価できた。</p> <p>優秀者（次点）：提案者番号2</p> <p>次点とした提案書番号2については、具体的な仮説をもち、エリアビジョンを作成する独自提案は評価できるが、実現性に疑問が残った。</p> <p>その他</p> <p>提案書番号1は、データのとりまとめは評価できるが、本市の把握状況は一般的であった。</p> <p>以上、各提案書についての評価となった。</p>			

3 選考結果

参加者名	評価点																			
	①技術資料									②企画提案								合計点 (①+②)	最高 点採 点者 数	平均 点
	企業 の業 務実 績	予定技術者の技術力と業務実務能力						見積額 の妥 当性	小計 ①	実施方針・実施フロー・工程計画			評価テーマに対する企画提案				小計 ②			
		管理技術者			主たる技術者					業務 内容 の理 解度	実施 方針 の的 確性	実施フ ロー、 工程計 画の的 確性	テーマ①		テーマ②					
		資格 要件	業務 実績	専任 性	資格 要件	業務 実績	専任 性						的 確 性	実 現 性	的 確 性	実 現 性				
提案書番号1	25	25	15	5	25	15	15	25	150	54	38	21	48	32	51	34	278	428	0/5	85.6
提案書番号2	25	0	25	15	0	25	25	25	140	57	38	17	57	34	57	32	292	432	0/5	86.4
中央復建コンサル タantz株式会社 (提案書番号3)	25	25	25	5	5	25	5	25	140	69	46	18	66	40	69	38	346	486	5/5	97.2

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。